



The R&A
St Andrews, Fife
Scotland KY16 9JD

Tel: +44 (0) 1334 460000
Fax: +44 (0) 1334 460152

www.randa.org
www.opengolf.com

2015年11月30日

製造業者宛て

2016年からの距離計測器の機能性についてのガイダンス情報

2016年1月1日に発効するゴルフ規則への公表された変更、特に規則14-3に基づき距離計測器の使用を認めるローカルルールに関連して、R&AとUSGAはレーザー測距器、GPS機器、モバイルGPSアプリケーション、その他の電子距離計測器（DMDs）の製造業者や開発者を支援するための推奨事項を提供しています。

2016年改訂規則

2015年5月12日付の製造業者への告知に付け加えて、R&AとUSGAは「距離計測器（DMD）の使用を認めるローカルルールが採用されているときは、プレーヤーが規則で禁止されている情報にアクセスするためにその機器を使用したときだけ規則14-3の違反となる」と規定するように付属規則IV、5項を改訂しました。したがって、2016年1月1日から効力を発し、以前は距離計測器（DMD）に備わっていることそれ自体が禁止されていた機能は、今後はそうした機能が正規のラウンド中にプレーヤーによってアクセス（利用）されないことを条件として、機器に備えることができます。そうした禁止されている機能は下記を含みます（これらに限定されません）：

- 傾斜を計測したり、測定する。
- プレーに影響するかもしれないその他の条件（例えば、風速や風向）を計測したり、測定する
- 心拍数のようなプレーヤーの身体的状態あるいは精神的状態を計測したり、測定する。
- ストロークをしたりプレーする上で、プレーヤーの援助となるかもしれない推奨事項(例えば、クラブ選択、プレーするショットのタイプ、パッティンググリーンを読み、あるいはその他のアドバイス関連事項)
- ショットの距離に影響を与える勾配やその他の条件に基づく2点間の実効距離を計算する。

新しい規則の解釈

「禁止されている情報を実際に使用すること」と「機器の機能性」に関して注意すべき重要な点（すべて距離計測器（DMD）の使用を認めるローカルルールが採用されていることが前提）：

1. プレーヤーは禁止されている機能（上記に例示されている事例）を備えた機器を使用することができます。ただし、そうした特定の機能が正規のラウンド中にプレーヤーによってアクセス（利用）されないことを条件とします。「アクセス」とは、プレーヤーが禁止されている機能によって得られた情報を見たり、その他の方法で活用すること、あるいはプ

プレイヤーがそうしたアウトプットが表示されている機器を使うことを意味すると解釈されます。

2. 認められる機能と禁止されている機能とその機器で事実上分けられていない場合には疑問が生じます。
3. そうした疑問はこの規則の違反となるとみなされるリスクをプレイヤーに背負わせることとなります。
4. 例えば、禁止されている機能によって得られた情報が正規のラウンド中に機器との通常の相互作用においてプレイヤーに恒久的にあるいは定期的に表示される場合、そのプレイヤーはその情報を「使用」したことになります。このことは持ち運ばれる機器と身につけられる機器（例えば、多機能時計）の両方を含みます。
5. しかしながら、機器が2つの異なるアプリケーションを含んでいる場合（前者は認められる機能だけがあり、後者には禁止されている機能がある）、プレイヤーは後者のアプリケーションにアクセスした場合にだけこのローカルルールの違反となります。
6. メニュースクリーン内に禁止されているアプリケーションや機能のアイコンが表示されていることは通常このローカルルールの違反とはみなされません。
7. 上記と同様の原則が音声による情報にも適用されます。

推奨事項

下記の推奨事項は、プレイヤーが DMD 機器やアプリケーションを使うときに規則の違反となるリスクを製造業者や開発者が軽減する支援となるように作られています。これは総合的で包括的なリストではありません。その他の解決策は評価によって認められるとみなされることがあるでしょう。

1. 「プレー」モードと「練習」モード

禁止される機能を組み込んでいる DMD の製造業者は、デザインの中に「プレー」モードと「練習」モードのセッティングも組み込むことが強く推奨されます。「プレー」モードでは、プレイヤーがアクセスした場合に規則 14-3 の違反となる機能はすべて無効となっています。「練習」モードでは、そうした機能にアクセスすることができます。また、その機器のどちらのモードが使われているのかを明確に示す視覚的な表示や物理的な表示（例えば、アイコンやカラーコード）があるということも推奨されます。このことはプレイヤーが罰を受けることになる機能に不用意にアクセスしないことを支援するでしょう。

2. 特定の機能への「オン/オフ」モード

2つ目の推奨事項/オプションは DMD の製造業者は、プレイヤーがアクセスした場合に規則 14-3 の違反となるいかなる機能もスイッチが切れる/無効にできるようにしておくことです。前述したように、そうした機能によって得られた禁止されている情報にプレイヤーがアクセスした場合、そのプレイヤーは規則 14-3 の違反となります。

3. 禁止されている機能へスイッチを切り替えることをプレイヤーに要求をする

3つ目の推奨事項/オプションは、プレイヤーがアクセスした場合に規則 14-3 の違反となるすべての機能によって得られたアウトプットへプレイヤーがアクセスすることを DMD の製造業者が制限することです。この場合、製造業者はそうした機能によって得られた情

報を閲覧するためにプレーヤーは特定のアクションを取らなければならないと要求することができます（例えば、アクセスした場合にプレーヤーが規則 14-3 の違反となる情報を意図的に表示させるために切り替えボタンを用いたり、ボタンを押す）。そうした特定の動作を取ることによって、プレーヤーはローカルルールの違反となります。

4. 適切な警告をプレーヤーに示すこと

すべての場合において、私たちはプレーヤーがアクセスした場合に規則 14-3 の違反となる機能を組み込む DMD の製造業者は、罰のリスクに関する適切な警告を機器やアプリケーションおよび/または機器やアプリケーションの使用説明書に含めることを強く推奨します。そうした警告はその機器やアプリケーションの操作に固有のものであるべきです。

今後の提出物

機器の製造業者やアプリの開発者は、製品が規則や上記の推奨事項に対して評価できるように新製品のコンセプトの詳細を、開発サイクルのできるだけ早い段階で R&A あるいは USGA に提出することを奨励します。そうした製品については様々な評価の方法（例えば、スクリーンショット、パワーポイントプレゼンテーション、アプリのテスト環境など）があるということにご留意ください。私たちが機器やアプリケーションについて意味のあるフィードバックができるように、物理的なサンプルやアクティブなアプリのテスト環境に加えて、その機能の完全な詳細が共有されなければなりません。

上記の情報についてご質問やコメントがある場合には、どうぞご連絡ください。



CLAIRE BATES

クレア・ベイツ

アシスタントディレクター—エキップメントスタンダード